



### 「目黒恵風寮、コロナからこれまで」鈴木 洋一（施設長）

2020年から世界各地に広がった新型コロナウイルス感染症は、日本でも現在までに第8波を数えるほど流行の波を繰り返し、その影響は例外なく目黒恵風寮にも及びました。目黒恵風寮は4度のクラスターに見舞われながらも、目黒区保健所やDMATなど関係各所の協力、中でも嘱託医の中島医師にご尽力いただき、何とか事業を継続してきました。またクラスター発生で連続する緊張の日々の中、多くの職員も新型コロナウイルス感染症に罹り、各フロアで協力し合って人数を確保しながら、それでも成り立たない時には法人内の障害福祉サービス事業所である「あゆみ園」の職員の協力を得て、クラスター終息まで耐えることができました。

ご利用者のご家族、関係者の皆様からはいつもたくさんの励ましの言葉をいただき、それが私たちの心の支えとなっています。通常のように保護者会も開催できず、外出や帰省なども制限せざるを得ない状況ですが、いつか以前のように再開できると信じています。非日常が日常とすり替わってしまったような今ですが、また皆様とご利用者の方々と私たち職員が一堂に会し、笑顔で再会できる日を心待ちにしています。

### 「1階フロアの改修とエレベーターの新設」

ご利用者のより良い環境づくりを目的として令和3年10月～令和5年2月までに以下の内容で改修工事を実施しました。

- 【内容】 1階居室及び水回り改修工事
- 【名称】 エレベーター新設および1階改修工事
- 【期間】 令和3年10月25日～令和4年2月

改修工事により1～3階までエレベーターの利用が可能となりました。1階フロアは居室の改修に代わって新たに相談室・隔離室等を新設し、改修工事を終わりました。



### Special Thanks

#### 「目黒恵風寮のボランティア紹介」

#### ◆繕い物ボランティア（日本基督教団南支区のみなさま：月2回程）

ご利用者の衣類や繕いものを依頼し、ご協力いただいています。

#### ◆園芸ボランティア（近隣にお住まいのみなさま：週2回程）

風のガーデンこまばの手入れを依頼し、ご協力いただいています。目黒区高齢福祉課いきがい支援係と連携し、高齢者を対象に地域で活躍するきっかけや場所を提供することで健康増進やいきがいづくりを目的とした「めぐろシニアいきいきポイント事業」の対象にもなっています。

#### ◆車椅子整備ボランティア（元職員さん：月2回程）

ご利用者のみなさまが利用する車椅子の点検・整備を依頼し、ご協力いただいています。（定年退職した元職員が『車椅子安全整備士』の資格を携え、ボランティアとして戻ってきました）

上記以外にも、コロナ禍により活動は縮小していますが、その他多数のボランティアの方々にご協力いただいています。

風のたより 2023.3月号  
2023年3月発行

〒153-0044  
東京都目黒区大橋2-19-1

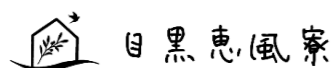
発行 社会福祉法人 愛隣会  
制作 広報委員会

電話 03-3466-0268（代表）  
メール megurokeifuryou@orion.ocn.ne.jp  
ウェブ https://m-keifu.jp/

こっちもどけ



風のたより  
Wind's Letter Vol.4



社会福祉法人愛隣会  
目黒恵風寮

# 季刊 風のたより

Wind's Letter Vol.4





# それぞれのおうち時間

コロナ渦でも変わらずゆるやかに流れる日々の暮らしの中で、ご利用者の日常のようすや出来事を紹介します。



floor 01  
生活棟1階

## 「ご利用者の日常」 西澤美咲（1階支援員）

1月25日に大人数でデリバリーを使いお食事会をしました。場所は新しく1階に出来たお部屋で、お寿司やアナゴ寿司などの美味しいご飯、ケーキ屋さんで購入した可愛いクマさんのホールケーキを頂きました。イチゴもってます🐻クマさんの耳はダックワーズというおかしでした。みなさんいい笑顔ですね。またたべようね！



## 「新メンバー 2F利用者さん」 増淵博（2階支援員）

2Fフロアは新しく4名のご利用者が入所されました。入所されたばかりの頃は居室にいることが多かった方も、日が経つにつれてご利用者のみなさんが集まる食堂や支援室を見に来たり、笑顔を見せる場面が多くなり、生活にもだいぶ慣れてきていると感じます。1月に入った2名のご利用者はまだ居室からあまり出ようとしなかったりすることが多いですが、徐々に恵風寮の生活に慣れて楽しく過ごされてほしいと思います。



floor 02  
生活棟2階

## 「節分🍱鬼は外！福は内！」 鈴木春菜（3階支援員）

2月3日は節分の日！いきなり鬼が登場し、怖がっている人や喜んでいる人もいて大盛り上がり♪♪「鬼は外～！福は内～！」と元気よく豆まきをしました。最後はみんなで鬼のお面を被ってハイポーズ📷昼食では豆ごはんといわしのつみれ汁を召し上がり、今年1年の無病息災を願いました。



floor 03  
生活棟3階

## 「2022年度の行事」 平井美香（作業棟支援員）

今年度は5月20日の祭りに始まり、9月16日と10月21日は2回に分けて夏祭りを開催しました。ご利用者が輪投げを楽しみ、デザートやシャカシャカポテト、飲み物で賑わいました。12月16日はクリスマス会を開催し、クレープ屋台のキッチンカーを呼び、一人ひとり好きなクレープを注文しました。小規模ながら工夫を凝らして喜んでもらえました。



EVENT REPORT  
作業棟



# 職員紹介

目黒恵風寮であらたに働くこととなった新任職員を紹介します。

## 1階支援員

◆久保沢佳菜子（くぼさわ・かなこ）さん

【自己紹介】

食べる事が大好き！久保沢です！よろしくお願いします！！

【好きな食べ物】

白米に合うおかず・漬物

◆若林加奈（わかばやし・かな）さん

【自己紹介】

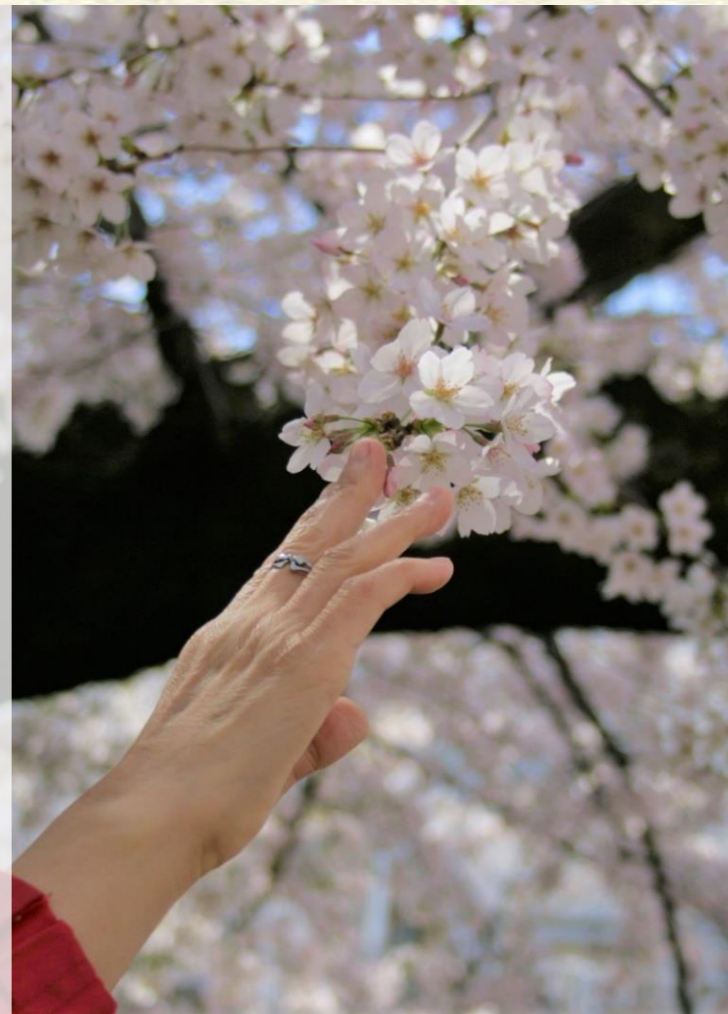
未経験ですが一生懸命やります。よろしくお願いします。

【好きな食べ物】

みたらし団子



ようこそ！



## 2階支援員

◆堀口優太（ほりぐち・ゆうた）さん

【自己紹介】

初めまして。私の名は“堀口優太”。日本の辺境の地、群馬という国からきた外国人だ。ともあれ、今年度より目黒恵風寮で働かせて頂きます。どうぞ、宜しくお願いします。

【好きな食べ物】

塩辛・ラーメン

◆本宮達也（ほんぐ・たつや）さん

【自己紹介】

本宮達也です。小学校、中学校は吹奏楽部に所属していました。中学から大学までドラムをしていました。ラウドロックが好きです。

【好きな食べ物】

カレー



# 風のガーデンこまば

むかしから目黒恵風寮の前にある畑について紹介します。



## 「風のガーデン」 大岩大緒（サービス管理責任者）

かつてご利用者のみなさんが日中活動で楽しんでいた園芸活動は、みなさんの高齢化にともないその機会が減り、いつしか目黒恵風寮の畑には草が生い茂るようになりました。高校時代に造園デザイン科を専攻していたこともあり「ここに憩いの庭をつくってみたい」と思い、畑を管理していた当時のスタッフと施設長に打診し、はじめは一人で休憩の合間に手をつけることになりました。するとトントン拍子に地域のコミュニティ（駅前の花屋「殿山園」さん、駒場バラ会、住区住民会議、駒場東邦中学校高等学校の学生、近隣にお住まいのボランティアの皆様等）との交流が生まれつながりができました。そして庭の名を「風のガーデンこまば」とし、ゆるゆるとご利用者と一緒に野菜を育て花に水やりをし、鳥の巣箱やビオトープやベンチブランコを置いたりご利用者の創作活動の作品を飾ったりしながら庭を育てていきました。いまはボランティアの皆様が毎週畑と庭の手入れをしてくださり、維持ができています。「ここは日当たりも悪いし、たぶん花も育たないと思いますけど…頑張ってみてください」——当時畑を管理していたスタッフに言われてから、気付けば5年が経っていました。いまではシジュウカラが毎年巣作りを訪れる巣箱の下でご利用者が悠々とランチを楽しめるようになり、保育園と養護施設のこどもたちが太陽と風のようにからだいっばいでのびのびと駆けまわり遊び、人と自然と場がつながる場所となりました。

